

スピングルカンパニー 東北沿岸の漁師支援企画

この度、スピングルカンパニーでは東日本大震災の復興支援の一環として、沿岸の漁師を直接支援するプロジェクト「アドボートジャパン」とのコラボレーションを実施することとなりました。すでに東北三陸沿岸の被災地域以外では、震災の記憶も薄れ始めています。そうした中、私たちスピングルカンパニーは企業として何ができるのかを考え、少しでも日本中、世界中の皆様に、当該地域が今なお復興の第一歩を踏み出したにすぎないことを再認識していただき、被災地域の方々が最も恐れている「風化」をさせないための取り組みとして今回の企画実施を決断いたしました。

現在、東北沿岸で動き出している漁師たちは、二重三重のローンを抱え中古船を購入、漁を再開し、港町の希望となっています。彼らは、船だけではなく、作業小屋や漁具なども流され、場合によっては家も流され、それでも未来へ向けて必死に動き出しています。

そうした気概ある未来の港町を支える多くの漁師たちの船に、支援の、そして絆の証としてスピングルムーヴロゴマークがF1レースカーの様にデザインされます。現地の塗装屋、看板屋にも仕事が生まれます。日頃私たちの商品を愛してくださる皆様の支援がカタチとなって見える支援策です。

◎右記の対象商品の売上の一部を
支援金としてアドボートジャパンに
託します。



SPM-110
IVORY



※漁船デザインイメージ



<http://www.adboatjapan.com/>

SPINGLE
COMPANY